

振り込め詐欺被害に要注意！！

携帯電話の普及は、いまや国民の社会生活に欠くことのできないほど日用必需品になっていますが、この便利さを悪用した「振り込め詐欺」が後を絶たない現状です。

顔が見えないことをいいことに、息子等になりすまし、家族の心情を逆手にとった卑劣な犯行が、盛岡西署管内でも発生しております。

《最近の手口》

- (犯人は) 息子等の実名を名乗っている
- 予め、「携帯電話の番号が変わったから」と言って新しい番号を教えて信用させ、後日、再度電話する(いわゆる「アポ電」)
- 金を振り込みさせるまで、携帯電話を切らないように指示して、被害者へ外部からの連絡が取れないようにする
- お金を振り込ませる理由は、
 - ・ 会社の経理でミスをしてしまった
 - ・ 会社のお金を使い込んでしまった等、会社でのトラブルでの弁償名目が多く、電話の途中で上司等と代わり、その上司が
 - ・ 今なら穩便に処理できると持ちかける
- 犯人が、「オレオレ詐欺ではない」と念を押す

《被害に遭わないために》

- 振り込む前に家族や警察に必ず相談する。
- 被害者は高齢者が多いので、普段から家族で連絡をとりあうなどして、被害にあわないように注意し合う。
- 銀行等で、「振り込め詐欺ではないですか」と声をかけられたら、その場で家族に連絡して確認する。

盛岡西警察署